



150 (いこう!) 西小夢ステージ 聖徳学園高校和太鼓部の演奏 6/18

あじさい 7月号



令和5年7月3日 岐南町立西小学校 学校だより

夏休みの家庭学習の在り方を見直します

本校は今年度の重点として「学び方を変えていく」ことに力を注いでいます。詳しくは5月の授業参観に合わせてすぐ一で配信した「学校経営方針の説明動画について」(5/1 配信)で説明させていただいたところですが、その中で、今後の家庭学習をより意味のあるものにするために「与えられた一律の宿題からパワーアップ学習等の自主的な学習へ軸足を移していく」という話をさせていただいております。ポイントは次の3つです。

○わからないことをへらす ○好きなことや得意なことを伸ばす ○自分に合った内容や量、時間を自分で決める

これに準じて、夏休みの家庭学習についても、以下のように見直しを進めていきます。

【昨年度までの夏休みの課題】 ①宝物づくり(一研究一作品) ②読書感想文 ③夏の友
④応募作品(学年指定) ⑤ドリル等の宿題 ⑥パワーアップ学習(学年ごとに決まったページ数)



【今年度の夏休みの課題】 ①宝物づくり ②夏の友 (その他の自主的な学習)
※読書感想文と応募作品を課題から外し、宝物づくりのテーマの一つとして自由に選べるようにします。
※応募作品については数多くの募集があるため、ある程度絞ったものを一覧表にして紹介します。
※ドリル等の一律の宿題は出しませんが、パワーアップ学習としてドリルに取り組むことは大いに結構です。

これから児童に対し各学級でなるべく丁寧な指導を行い、7月の三者懇談で詳しい説明をさせていただく予定ですので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 校長



5/1 配信動画はこちらからもアクセスできます

修学旅行に行ってきました



6年生が奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。法隆寺、東大寺、二条城、金閣寺、三十三間堂、そして清水寺と、名立たる世界遺産や国宝を見学し大きな感動を味わいました。鹿たちがいっぱい奈良公園での班別研修や宿での仲間との楽しいひと時なども、忘れられない思い出となりました。天候に恵まれ、とても素敵な一泊二日となりました。

田植えを体験しました

5年生が、地域の方からお借りしている教材田で田植え体験を行いました。泥に足をとられないようにしっかりと踏ん張って、腰をかがめて稲を植えることがいかに大変かということを経験を通して実感することができ、お米の大切さ、ありがたさを改めて噛みしめました。



秋に行う稲刈りが今から楽しみです。

水泳教室に取り組んでいます

今年度のプール学習は、通常の体育の授業に加え、スポーツクラブのインストラクター2人を講師にお招きしての水泳教室を全学年で開いています。どの学年も伏し浮きから、けのび、バタ足などの基本からしっかり教えていただき、着実に上達しているのがわかります。コロナ禍の影響で落ちてしまった泳力を、この機会に少しでも伸ばしてやりたいと思います。



あじさいヒーローズ～表彰の紹介～

- ☆令和5年度うだつ杯新人戦 優秀選手賞 小島大和さん(6-2)
- ☆平成5年度 歯の健康優良児童 優秀賞
小関将太さん(6-1)、高橋ミロクさん・森 奏人さん(6-2)
金森陽輝さん(6-3)
- ☆令和5年度 歯・口の健康啓発標語 優秀賞 酒井 保さん(6-1)
- ☆令和5年度 歯の衛生図画ポスター 優秀賞
江崎聡真さん・二村月菜さん(2-1)、川出陽菜さん(2-2)
- ☆第45回岐南町少年の主張発表会 審査員特別賞 熊崎聖虎さん(6-2)
- ☆第24回東海北信越地区空手道選手権大会 小学4年女子組手試合 優勝・型試合 準優勝 井上菜那さん(4-2)
- ☆第40回岐阜県ジュニアバドミントン大会
4年生以下女子単 準優勝 山田樹莉乃さん(4-2)
4年生以下男子単 3位 天羽 健さん(4-2)
5年生以下女子複 3位 吉田みなみさん(5-1)、池村南美さん(5-2)
- ☆日本速読速読協会スピードマスターズ教室対抗つみき 第6位 立松希空さん(6-2)
- ☆美用英語技能検定4級合格・ピティナピアノステップ基礎1合格 上野咲良さん(2-2)
- ☆第48回岐阜県道場少年剣道大会 小学生低学年団体の部 準優勝 雙柳館前一色道場 杉山慶成さん(3-1)

ホームページで学校の様子を紹介しています。ぜひご覧ください！

URL <https://www.town.ginan.lg.jp/wps/>

6月17日に岐南町中央公民館で開かれた「第45回岐南町少年の主張発表会」に西小代表として参加して、審査員特別賞をいただいた熊崎聖虎さん(6-2)の発表原稿を紹介します。ぜひお読みください。



やるなら、やっぱスケボー

岐南町立西小学校 六年 熊崎 聖虎

僕はスケートボードことスケボーが好きです。大好きです。五年生の時、ユーチューブで見てかっこいいと思い、誕生日にボードを買ってもらいました。もっとたくさん練習をして上手になりたいです。でも、スケボーを楽しめる場所が僕の町にはありません。

ボードを買ってもらってから、毎朝学校へ行く前、お父さんと一緒に家の近くの車が通らないところで練習をしていました。始めは転ぶのが怖かったけど、できるようになってくるとどんどん楽しくなってきました。仕事に行く人や散歩をしている人が通るときは、絶対に道をあけて挨拶をしていました。すると、いろんな人が「頑張るとるね。」「上手になってきたね。」と声をかけてくれるようになりました。とてもうれしかったです。

でも、今はその場所ではやっていません。なぜかという、ある日の日曜日、一人で練習をしているとお巡りさんが来たからです。「事故になるんじゃないか。」と連絡があったそうです。お巡りさんたちが来たときはびっくりして泣いてしまいました。また、学校には、「歩行者や自転車などが通るから危ないんじゃないか。」と連絡もあったそうです。ただ、お巡りさんも先生も「危ないところではやらないようにね。」とは言ったけど、「やめなさい。」とは言わず、「あきらめずに続けてね。」と言ってくれました。お父さんは、「お前、ストリートやな。」と言って励ましてくれました。だから、安全に気を付けながら続けていこうと思いました。春休みに家族旅行で行った浜松では、小さい公園にあるスケートパークに連れて行ってもらいました。一人で練習に来ていためっちゃ上手な中学生の子が教えてくれたり、自転車に来ていたやんちゃそうな地元の子たちも一緒にすべってくれたりしました。スケボーをしていると初めて会ってもすぐに仲良くなれてとても楽しいです。でも、僕の家からは車で連れて行ってもらわないと練習できる場所がありません。近くに練習できる場所があってとてもうらやましいです。岐南町にもそんな場所ができたらいいなと思います。そしたら、もっと気軽にスケボーを楽しめるし、たくさん仲間ができると思います。

最近、朝、家の前でやったり、お父さんの仕事が休みの日には、スケートパークに連れて行ってもらったりしています。スケボーを続ける中で、ある発見をしました。それは、スケーターは見た目だけでなく、人としてもかっこいいということです。よく行く各務原のスケートパークには僕よりもずっと小さい子から六十一歳のおじさんまでたくさんの方が練習をしています。そこにいる人たちはみんな、何回も何回も転びながら、一生懸命練習しています、技が成功すると知らない人でも、「スゲー!」とか「やばー!」とか言ったり、口笛を吹いたりして喜びます。また、見た目が少し怖そうなお兄さんたちでも、すごく優しく僕に教えてくれたり、一緒に滑ってくれたりします。さらに、技が成功するとハイタッチして一緒に喜んでくれます。スケボーをする人は不良みたいに思われています。僕も最初はそう思っていたけど、痛い思いをしながら練習をしたり、お互いに褒めあったり、子供や初心者にも優しく教えてくれたりするのを見て、そうじゃないんだと僕は思いました。そして、何回も何回もあきらめずに挑戦したり、誰にでも優しく接したりしていて、心がかっこいい人たちなんだということを知ってほしいと思いました。

僕には、師匠と思っている「しょうくん」というスケーターがいます。僕に初めてスケボーの楽しさを教えてくれたし、おしゃれで優しい上に、自分らしさをもっているのだから憧れています。僕もしょうくんのように、誰にでも優しく、新しいことに挑戦できる、人としてかっこいいスケーターになるぞ。

学校の教育目標 願いをもち 仲間と共に 夢中になって取り組む子